

牛久市教育委員会 7月定例会会議録

1. 日 時 平成29年7月24日(月)午後1時30分
2. 場 所 市役所分庁舎2階 第1会議室
3. 出席委員 染谷 郁夫・石井 美知夫・後藤 雅宣・芦田 亜里香・五十嵐 登喜子
4. 委員以外  
の出席者 牛久市通学区域審議会会長 須藤 京子  
 教育部長 川井 聡  
 次長 杉本 和也  
 次長 飯野 喜行  
 教育総務課 学校建設対策監 佐藤 孝司  
 指導課 課長 村松 美一  
 放課後対策課 課長 吉田 茂男  
 文化芸術課 課長 手賀 幸雄  
 生涯学習課 課長 横瀬 幸子  
 中央図書館 館長 関 達彦  
 スポーツ推進課 課長 齋藤 勇  
 国体推進課 課長 横田 武史  
 教育総務課 課長補佐 富田 真幸  
 教育総務課 課長補佐 戸塚 美幸  
 教育総務課 課長補佐 森田 明  
 教育総務課 課長補佐 高野 裕行  
 指導課 課長補佐 山口 明  
 文化芸術課 課長補佐 永沼 智子  
 生涯学習課 課長補佐 山越 義弘  
 スポーツ推進課 課長補佐 飯島 美博  
 スポーツ推進課 課長補佐 飯島 章友  
 国体推進課 課長補佐 高橋 頼輝
5. 欠席者 教育総務課 課長 川真田 英行
6. 会議録署名人 後藤 雅宣
7. 議 題 議案第43号 平成30年度使用教科用図書の採択について  
 議案第44号 牛久市地域学校コーディネーターの追加委嘱について  
 諮問第2号 牛久市教育支援委員会への諮問について
8. 報告事項 報告第12号 牛久市通学区域審議会答申について  
 報告第13号 専決第2号牛久市教育支援委員会委員の委嘱・任命について

富田教育総務課  
課長補佐

出席委員が、定数に達したため定例会の成立を宣言。

教育長

皆さん、こんにちは。今日初めに、(仮称) ひたち野うしく中学校の通学区  
域審議会の答申をいただくということに当たりまして、須藤会長にご出席  
いただきました。本当にありがとうございます。皆さん、今日は真っ赤な服で参  
加ですが、いよいよ今週の土日はかっぱ祭りということで市内の一中、二中、  
三中、南中は全校生徒参加ですので400人近いパレードでやります。下根中  
は人数が多いので自由参加だということですが、恐らく三中は、8連覇を目指  
して頑張っているところと思います。

先週までにタウンミーティングというのがありまして、各地区の区長さん  
たちにコミュニティスクールのお話をして、こんなの進めていますよという  
お話をしました。その中で、この写真を見せました。ある小学校ですが、子供  
が朝起きられない。というのは、お母さんが朝早く仕事に出ていってしまうの  
で1人で寝ているんです。そこへ担任が学校の始まる前に迎えに行き、その  
子を起こして連れてきて、学校でおにぎり食べさせてやって、その子の汚いジ  
ャージを洗ってやるとか、そういったシーンの写真からもはっとする一幕で  
すが、そういうシーンが幾つかの学校であって、1つの学校ではないという状  
況もあって、そういう苦戦している状況を話しながら、地域総がかりで子供た  
ちを育ててほしいというお話をしました。

一方、牛久一中はかなり進んでいて、地域に出ていっていますので、後藤  
委員と先ほどお話ししたんですが、ある地域に行ったら、牛久一中の生徒は老  
人介護の皆さんと一緒にカラオケ大会、ある地域では老人会の皆さんと一緒  
にゲートボール大会という、かなり入っていている学校も出てきて、本当に  
コミュニティスクールの一歩手前まで来ているなという感じがしました。先  
程市長とお会いしたら、上町か下町だったか、かなり中学生が出てきているな  
と市長もおっしゃっていたように、地域が学校に、学校が地域にというよう  
な、かなり進んでいますので、開かれた学校から一歩進んだ地域とともにある  
学校といったものを県内に先駆けて進めていこうなと思っていますので、  
コミュニティスクールの担当の放課後対策課の方もひとつよろしくお願いま  
す。また、国体の準備で武道館建設、それから牛久シャトーの文化財、文化  
遺産登録とさまざまなことがあります。各課抜けのないように丁寧に仕事  
をしながら、また広報活動もして行ってほしいと思います。以上です。

教育長

開会を宣言する。

<p>教育長</p>	<p>会議録署名人 後藤 雅宣 委員を指名する。</p>
<p>富田教育総務課 課長補佐</p>	<p>それでは、次第とは順番が前後いたしますが、まず報告第12号「牛久市通学区域審議会答申について」事務局より説明をお願いいたします。</p> <p>報告第12号「牛久市通学区域審議会答申について」、ご報告させていただきます。答申につきましては、本年、平成29年6月15日と7月14日の2回にわたりましてご審議いただき、このたび、答申ということでまとめていただきました。本日は、牛久市通学区域審議会の須藤会長においでいただいておりますので、答申文をお読みいただき、教育長にお渡ししたいと思っております。よろしく申し上げます。</p>
<p>須藤会長</p>	<p>それでは、ご報告申し上げます。</p> <p>平成29年7月24日 牛久市教育委員会教育長 染谷郁夫殿 牛久市通学区域審議会会長 須藤京子</p> <p>通学区域の見直しについて（答申） 平成29年6月15日付諮問第1号により諮問を受けた（仮称）牛久市立ひたち野うしく中学校の通学区域について、牛久市通学区域審議会において審議を重ねた結果、下記のとおり答申いたします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>（仮称）牛久市立ひたち野うしく中学校の通学区域は、牛久市立ひたち野うしく小学校の通学区域と同じとする。附帯意見がついておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。なお、通学路の安全確保や学校と地域との交流について、より一層配慮するとともに、移行時期において兄弟姉妹での在学、部活動への在籍状況などに応じた柔軟な運用を行うなど、配慮願ひたい。</p> <p>以上でございます。</p>
<p>富田教育総務課 課長補佐</p>	<p>それでは、事務局より審議経過についてご説明いたしたいと思ひます。資料をごらんになっていただきたいと思ひます。そちらに通学区域審議会の会</p>

議録がついております。第2回というものをご覧になっていただきたいと思います。審議経過につきまして、まず第1回目についてですが、同じく資料でご覧になっていると思うんですが、こちら、ひたち野地区の中学校建設に関する資料というカラーの両面のものがございます。こちらにおきまして、まず初めに新設中学校の基本設計につきまして、校舎の位置ですとか教室の配置等をご説明いたしました。続きまして、下根中学校の生徒数についてですが、住民登録の数から推計いたしまして、平成35年度がピークであるということをご説明いたしました。そちらにつきましては、同じく資料に載っておりますが、資料2というものでA3の横の大きな表ですが、そちらで推計いたしまして、平成35年度でピークであるということと、その時点で、ひたち野うしく小学校地区と中根小学校地区の学級数において、いずれも標準の規模とされる12から18の範囲であるということをご説明申し上げました。さらに、今回の中学校の新設が下根中学校の分離新設ということで、中学校建設場所がひたち野うしく小学校とほぼ同じ場所であるということで、委員の皆様にはご説明いたしました。

こういったことを踏まえまして、事務局としましては、ひたち野うしく小学校の通学区域をそのまま新設中学校の通学区域とすることが自然であるということでご述べまして、これを素案もしくは叩き台の案として、事務局案として提案させていただきました。こちらにつきまして、委員の方から意見といたしまして幾つか出たんですが、ひたち野うしく小、中根小の現在の区割りで小学校区の行事等で特に弊害等は起きていないとのこと。それから、ひたち野うしく小学校が中根小から分離した際、兄弟で別々の学校に行くのは嫌だという声に対応して選択制をとったと記憶しており、今回も同様の取り扱いを行っていただきたい。それから、地域の交流、特に旧村地域と市街化区域の交流ということをお考えして、線引きということも1つの考えとしてあっているのではないかとのご意見もいただきました。あとは、生徒数のピークを超した後の建物の活用についてはどのように考えていくのかといったご意見というのもございました。

以上のようなことから、事務局といたしまして、通学路の安全という点で事務局提案の区割りは現状で安全が確保されていると考えています。できれば、1つの小学校で1つの中学校に行ったほうがよいと考えているといったことを説明申し上げました。建物の将来の活用につきましては、平成41年度までは中学校以外に使用するという事は考えていない。ただし、平屋であって棟ごとに仕切って独立できる点で転用する際はやりやすい設計となっていますということで、そういったことをご説明いたしました。

こういったことの見解交換の内容を踏まえまして、現在のひたち野うしく小学校の区域をそのまま新設中学校の通学区域とするという事務局の案を提案いたしまして、それで進めてよいかということで須藤会長から各委員の方にお諮りいただき、全会一致で賛成ということになりました。

	<p>そちらを受けまして、第2回目の審議会についてですが、会長より素案の答申案を示していただきまして、質問等をお受けするという事で進めてまいりました。</p> <p>それで、質問としましては、今回、下根中からの分離ということで、部活とかクラス構成については当然配慮していただきたいというご質問が委員の方からございました。それに対して、分離の際、地域ごとの生徒数について試算等しておりまして、平成32年度においては全体で910名の生徒数で、このうち、ひたち野うしく小学校というのが433名、中根小区域が477名となっており、ほぼ半数となっています。分離するとき下根中に残りたいといった方の場合には、個人の希望を聞きながら弾力的に運用していきたいという事で答えいたしました。もう1件、4、5年前に通学区域の変更で、お姉さん、弟で学校が違うという状況になったということで、教育委員会に何回か言って認めてもらったことがあるということです。今回、付帯意見に、同時期において兄弟、姉妹で在学、部活動への在籍状況などに応じた柔軟な運用を行うなど配慮願いたいとの表現があるので、非常に安心したという意見もいただきました。</p> <p>その辺に基づきまして、今、須藤会長から教育委員全員にお渡しいただいたのが答申案ということで、委員の方の賛成を得たという状況でございます。以上でございます。</p>
教育長	事務局の説明が終わりました。質問等ありましたらお願いします。
須藤会長	<p>今、事務局から申し上げたとおりですが、私からの補足ということも事務局でしっかり説明して下さったんですが、1回目に出ていらっしやなくて2回目に出てきた委員の方も含めて、全員の方からご発言いただいて異議なしということでいただいて、なおかつ、ご欠席された地域の代表の方には事務局からご確認をいただいているということで、全員の方の賛成があったということをお願いしたいと思います。以上でございます。</p>
教育長	<p>そういうことで、答申をお受けしました。よろしく申し上げます。須藤会長、本当に今日はありがとうございました。</p> <p>次に、報告第13号「専決第2号牛久市教育支援委員会委員の委嘱・任命について」、事務局より説明をお願いいたします。</p>
戸塚教育総務課	私から、牛久市教育支援委員会委員の委嘱・任命についてのご説明をさせ

課長補佐	<p>ていただきます。本会は、特別な教育支援を必要とする次年度入学児童・生徒に対し、一貫した教育を提供するための調査、審議する機関です。教育委員会の審議機関であります。今回、任期2年間で終了しまして、今年度より13名の委員を委嘱・任命するものであります。皆様の中にあると思いますが、委員名簿13名の名簿がついております。その中で、新規で委員をお願いする方をご説明いたします。まず、学識経験者として、市議会の教育常任民生委員長の須藤京子先生。それから、前任者でありました県立医療大学の秦靖枝先生が4月に亡くなりましたので、後任者として常盤短期大学の准教授の室谷直子先生、この方は牛久市内にお住まいの方でいらっしゃいます。以前は、教育センターのきぼうの広場の相談員として勤務なさっていた方です。それから、学校関係者として、7番、8番、9番のところなんですが、美浦特別支援学校の教頭羽成裕明先生、それから市の校長会長、今年から神谷小学校の長谷川先生になりましたので、長谷川先生をお願いいたします。それと、小学校の特別支援学級の代表者として向台小学校教諭の吉村司先生の5名を新しく任命したいと思います。任期は、29年7月1日から31年6月30日までの2年間となります。以上となります。よろしくお願いいたします。</p>
教育長	<p>事務局の説明が終わりまして、質問等ありましたらお願いします。ないようでしたら、先に進みます。</p> <p>次に、議案第43号「平成30年度使用教科用図書の採択について」及び諮問第2号「牛久市教育支援委員会への諮問について」であります。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項より出席委員の3分の2以上の多数で議決したとき、これを公開しないことができます。本議案については非公開としたいと思います。委員の皆さんにお諮りします。非公開とすることに賛成の委員は挙手をお願いします。</p> <p>(賛成者挙手)</p> <p>全会一致で非公開と決定</p>
教育長	<p>以上で委員会の非公開を解除します。</p>
教育長	<p>それでは、議案第44号「牛久市地域学校コーディネーターの追加委嘱に</p>

放課後対策課長

ついて」、事務局より説明をお願いします。

議案第44号「牛久市地域学校コーディネーターの追加委嘱について」ということをご説明いたします。まず、議案の説明をする前に、資料の中の最終ページに参考資料といたしまして、地域学校コーディネーターの選任の考え方ということで、事務局で議論いたしましてまとめたものがございます。まずそちらからご説明させていただきます。地域学校コーディネーターの役割ですが、地域学校コーディネーターには、学校と地域をつなぐ役割が求められます。具体的には、地域学校協働活動の実施に当たりまして、学校側と連絡調整をしたり地域住民等に協力の呼びかけをするなどのコーディネートを行うこととなります。また、その学校がコミュニティスクールとして学校運営協議会が設置されている場合には、その委員となり、学校運営やそれに必要な支援について協議に加わることにもなります。

さらに、4月定例会で議決いただきました牛久市地域学校コーディネーター設置要綱の2条には、職務として7つの項目が列記されております。特に、この中の5番、うしく土曜カップ塾の企画運営においては、カップ塾実施のための指導者との連絡調整のほか、各家庭への通知文の作成とか参加人数の調整、実施当日の運営など、多くの手間と時間がとられているのが実情です。このように、役割としてかなり広いものがあるんですが、こういった中で選任の考え方ということでまとめさせていただきました。

地域学校コーディネーターには、さまざまな役割が求められているとともに、コーディネート能力のほか、事務処理のスキルも求められ、これら全てをあわせ持つ個人を発掘するということはなかなか至難のわざであります。そこで、個人ではなくチームとしてこれらの要件を満たせるような体制をつくる必要があると思われまます。

つまり、主にボランティアの依頼や学校との連絡調整などのコーディネート機能を担当する方や、また土曜カップ塾の企画運営などを担当する方など、個々人にそれぞれの得意分野で活躍していただきまして、結果として、チームとして地域学校コーディネーターの役割が果たせたらいいなと考えたものです。

それぞれの地域学校コーディネーターの今後の選出についてなんですけれども、地域学校コーディネーターの選任に当たりましては、これまでの経緯としまして土曜カップ塾の企画運営の業務からお願いしたいということがございまして、これまでPTAの経験者やスクールアシスタントなどの女性の方から多く選出されている傾向がございます。

一方、学校現場では、実は地区社会協議会や区長さんなどを中心にさまざまな団体との学校とのつながりが深められておりまして、子供たちへの成長への支援をいただいている実態があります。そして、ここでは学校とそれらの

	<p>団体との調整役、コーディネーターとしてお願いはしておりませんが、各学校のキーマンとなって調整役を果たしている方が実際に存在しているという事実も確認してございます。そういった中で、今後は、各学校の校長先生とも相談の上、そのような方を地域学校コーディネーターとして委嘱することも視野に入れて検討していきたいと考えております。</p> <p>なお、地域学校コーディネーターの適正人数ということについてなんですけれども、これは一概に言えるものではないんですが、土曜カップ塾が毎週のように実施されている学校においては、その運営だけでも3名程度の人員が必要となっております。結果として、4名あるいは5名などの人数が必要となるということも考えられます。</p> <p>以上のように、地域学校コーディネーターを今後いろいろな方をお願いするにあたり、考え方をまとめさせていただきました。そういった中で、今回、追加委嘱として向台小学校の元PTA会長で主任児童委員をされております矢口信明さんを1名追加のお願いをするものです。向台小学校では、現在、PTA役員の方と放課後カップ塾の指導員の方の2名が地域学校コーディネーターとして委嘱され活動しておりますが、主には土曜カップ塾の企画運営に携わっていただいております。</p> <p>ところで、向台小学校の土曜カップ塾は、ことしで2年目を迎えまして、活動もより充実し、下半期の10月以降はほぼ毎週の講座の開催が予定されているところなんです。そういった中、2名体制では運営が厳しいということが予想されます。さらに、今後の地域学校協働活動を充実、推進していくためには、一層、地域や学校との連携を深めるためのコーディネート機能も重要となります。そのような中で、今回、ご提案させていただきます矢口信明さんは、向台小学校の元PTA会長であり、現在は同地区の主任児童委員の役職にあり活躍されています。さらに、スポーツ少年団の活動等も行っておりまして、保護者や地域住民とのつながりも深いことから、向台小学校の学校長の推薦もいただきまして、今回、追加委嘱を提案するものであります。</p> <p>なお、任期につきましては、地域学校コーディネーター設置要綱の第4条の規定に基づきまして、一応、年度内ということになっておりますので、委嘱の日から3月31日までの任期となることとなります。よろしくお願いたします。</p>
教育長	説明が終わりました。質問等ありましたらお願いします。
後藤委員	質問ではなくて感想なんですけど、今回の資料に参考資料として選任の考え方という説明をつけていただいたのはとてもよいのではないかと感じました。とかく、行政主導の人選に関しては、すべからく市民から懐疑の目が向け

<p>教育長</p>	<p>られるようなこともあり得るので、こういう理由で人を選んでいるのだと、適当に選んでいるのではないという主体的意思が非常に感じられてとてもわかりやすかったです。</p> <p>1 ページの地域学校コーディネーターの役割というところなのですが、6 行目にまた協働の対象となる学校が、コミュニティスクールとして学校運営協議会を置いている場合には、その委員となりと書いてあるんです。ということは、この名簿のメンバーは、学校運営協議会ができれば全員メンバーになるということではないですか。</p>
<p>放課後対策課長</p>	<p>今、そこを全員がなるかということは、これもまだ議論をしている最中でありまして、例えば、5 人選出されておりました、4 人でも 5 人でもいた場合に、学校運営協議会の委員を 20 名以内で構成するという事になっておりました、そのうち 5 人の方をコーディネーターさんが占めるというのは、逆に人数が多過ぎるのではないかという議論もあります。適正な人数というのは、これもないんですけども、ほかの委員とのバランスも考えながら、代表の方何名かに参加していただくという考え方が妥当ではないかと事務局としては考えております。</p>
<p>教育長</p>	<p>それではこの文章はどう読みますか。</p>
<p>放課後対策課長</p>	<p>委員となりというのは、必ずしも全員という意味ではこの文章にないんです。</p>
<p>教育長</p>	<p>この文章を一般的に見ると、みんななってしまうような話に見えませんか。今、後藤委員がおっしゃったように非常に丁寧でいいんです。コミュニティスクールとして学校運営協議会を置いている場合には、その委員となりと書いてあるので、これはコーディネーターではみんな委員となるように読めるかなと思うのですが、今の課長のお話と整合性があるように文章を直したほうがいいのではないですか。</p>
<p>放課後対策課長</p>	<p>これはきちんと直しまして、教育長先生の決裁をいただきたいと思います。</p>

教育長	それと、任期は決めないんですか。任期は1年ごとに繰り返し繰り返しやるんですね。
放課後対策課長	任期は一応、1年間の任期ということでコーディネーターの要綱になっています。
教育長	再任ありということですか。
放課後対策課長	再任ありです。
教育長	学校からは、学校評議員になったらなったで非常に断りづらいということで、教育委員会で任期を決めてくれないかという話も前にあって、任期を決めてくれという話があった記憶があるんですが、そういったことにはならないんでしょうか。
放課後対策課長	コーディネーターは、一応、任期は決めていないんですけれども、評議員制度のかわりになります学校運営協議会には、再任は3度までということで決まっています、要するに最初の任期から3回再任で4年間はお願ひできるんですが、5年目には交代していただくという規定にはなっております。
教育長	<p>それでは、以上で説明が終わりました。質問はほかにないでしょうか。</p> <p>議案第44号について出席委員全員の賛成を得る。</p>
教育長	<p>次に、予定価格130万円以上の工事計画及び予定価格100万円以上の教育財産の取得について、各課よりお願いします。</p> <p>教育総務課</p> <p>1. 平成29年度 小学校定期報告指摘事項改修工事</p>

教育長	<p>建築基準法 12 条報告における不具合箇所を改修するものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・牛久小学校、岡田小学校、奥野小学校、牛久第二小学校、神谷小学校一式</li> </ul> <p>設計額 4,968,000 円</p> <p>2. 平成 29 年度 奥野小学校新館系統給水管改修工事</p> <p>保育園棟及び体育館系統の老朽化した給水管の引替工事を行うものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・埋設配管 31 m</li> <li>・架空配管 56 m</li> </ul> <p>設計額 3,256,200 円 (概算額)</p> <p>予定価格 100 万円以上の教育財産の取得もよろしくお願いします。</p> <p>教育総務課</p> <p>1. 平成 29 年度 下根中学校給食備品購入</p> <p>生徒数の増加に伴い、調理機器等を購入し対応する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガス回転釜 1 台 (増設)</li> <li>・牛乳保管庫 1 台 (更新)</li> <li>・冷凍冷蔵庫 1 台 (増設)</li> </ul> <p>予定価格 3,142,800 円</p> <p>確定価格 3,034,800 円 (7 月 19 日入札済)</p> <p>※ (株) 双葉が落札</p> <p>2. 平成 29 年度神谷小学校給湯器購入</p> <p>平成 15 年に設置したガス給湯器であり、すでに 14 年を経過し安定的な使用ができなくなっていることから更新する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガス給湯器 2 台 (更新)</li> </ul> <p>予定価格 1,007,640 円</p> <p>確定価格 966,600 円 (7 月 19 日入札済)</p> <p>※ (有) 安全ガスが落札</p> <p>3. 平成 29 年度牛久三中食器消毒保管庫購入</p> <p>調理委託業者 (富士産業株式会社) の業務中、洗浄後のトレーを消毒保管庫に保管した際、庫内にトレーを接触させて消毒したため、トレー 60</p>
-----	---

枚が溶け、庫内を汚した。その後、専門業者に清掃を委託したが、これまで同様の安全性を保証することができない。安全安心な給食提供のために、食器消毒保管庫を買い替え更新を行う。ただし、備品（食器消毒保管庫本体）は牛久市が負担し、設置等に発生するシステム運転改造費等を富士産業株式会社が負担する。

予定価格 2,057,400円

確定価格 1,985,904円（7月5日入札済）

※（株）双葉が落札

#### 4. 平成29年度小中学校音楽備品購入

市内小中学校で使用する音楽教材備品 全16品目（電子ピアノ3台、オルガン7台、オーディオプレーヤー2台 他13品目）を牛久小 他10校に購入する。

・小学校分：1,446,282円

・中学校分：2,434,806円

予定価格 3,881,088円

#### 5. 平成29年度小中学校体育備品購入

市内小中学校で使用する体育教材備品 全14品目（跳び箱運搬台車1台、ライン引き3台、握力計4台 他11品目）を牛久小他9校に購入する。

・小学校分：339,660円

・中学校分：862,380円

予定価格 1,202,040円

### スポーツ推進課

#### 1. 平成29年度 牛久運動公園第1号植栽維持管理業務委託

野球場・プールエリア

除草 7,380㎡

刈込み 寄せ植え 2,050㎡・生垣 220m

薬剤散布 高木 153本・寄せ植え 2,050㎡、支障木伐採 9本

多目的広場エリア

除草 21,560㎡

刈込み 寄せ植え 1,700㎡

薬剤散布 高木 233本・寄せ植え 1,700㎡

設計額 8,186,400円

契約額 8,078,400円（98.6%）；入札6/28実施済み

2. 平成29年度 牛久運動公園第2号植栽維持管理業務委託

体育館エリア

除草 26,000 m<sup>2</sup>

刈込み 寄せ植え 1,120 m<sup>2</sup>・生垣 100 m

薬剤散布 高木 157本・寄せ植え 1,120 m<sup>2</sup>

支障木伐採 5本、落葉樹剪定 10本、常緑中木剪定 47本

親水公園エリア

除草 42,470 m<sup>2</sup>

剪定 寄せ植え 600 m<sup>2</sup>

設計額 5,961,600 円

契約額 5,886,000 円 (98.7%) ; 入札 6/28 実施済み

3. 平成29年度 牛久市内運動広場植栽管理業務委託

牛久運動広場

除草 6,630 m<sup>2</sup>、刈込み 寄せ植え 40 m<sup>2</sup>、薬剤散布 59本、

高木剪定 10本

栄町運動広場

刈込み 生垣 108m、薬剤散布 180本、高木剪定 60本

奥野運動広場

除草 570 m<sup>2</sup>、刈込み 寄せ植え 60 m<sup>2</sup>、薬剤散布 97本

設計額 3,088,800 円

契約額 3,002,400 円 (97.2%) ; 入札 6/28 実施済み

国体推進課

1. 平成29年度牛久運動公園内整備伐採・除根工事

牛久運動公園内武道施設建築に伴う予定地の伐採・除根等の工事を行う。

- ・準備工 1式
- ・伐採工 伐採・除根 174本
- ・整地工 4,200 m<sup>2</sup>
- ・廃材運搬処分工 1式
- ・園路撤去工 1式
- ・仮設工 1式

工期：8月上旬（入札予定）から11月29日まで

設計額 23,641,200 円（税込み）

教育長	<p>ありがとうございました。質問等はないでしょうか。</p>
五十嵐委員	<p>130万円以上の工事計画というところで、建築基準法12条とありますけれども、この点検のところ、点検というのは1年に1回とか3年に1回とかとなっているということですか。</p>
森田教育総務課 課長補佐	<p>これは3年に1回やっているものについて、毎年、予算をとって順位をつけて改修していきます。</p>
芦田委員	<p>100万円以上の教育財産の4番にオルガン7台とあるんですが、先日、学校訪問で神谷小学校に伺ったときに、神谷小学校の音楽室にもともと設置されていたオルガンが全部音楽室の後ろに寄せられていました。子供たちは、オルガンがあるために机等も置けなくて床でいろいろ書き物をするような状態で、椅子にテーブルのついたようなものを用意していただけたらなんていうお話が校長先生からあったんです。そのオルガンが、果たして老朽化で使えないものなのか、今どきの小学校で子供たちが音楽の授業で常にオルガンを使わないから後ろに寄せているのか。いずれにしても使わない状態でずっと放置されて置いてあるような感じだったので、そうであれば、そういうのを一度点検して、幼稚園なり小学校なりで使ってもらえたらいいのにと、学校訪問のときに思ったものですから。新しいのを購入するのはもちろん必要なものですから構わないと思いました。そういう学校で眠っている備品というのを目を向けていただけたらなと思います。</p>
富田教育総務課 課長補佐	<p>神谷小は私も一緒に行って、見て確認していますので、まだ使えるような備品とかあれば、ほかの学校に回して使ってもらおうとかというところで考えています。</p>
教育長	<p>それはまだやっていないのですか。今から神谷小と調整するんですね。</p>
富田教育総務課 課長補佐	<p>こちらのオルガンは向台小学校とかなんですが、これはもう使えないです。</p>

芦田委員	<p>神谷小でもし使わないのであれば、それを向台小に持って行って使うということはできないんですか。</p>
富田教育総務課 課長補佐	<p>それは確認します。</p>
教育長	<p>できますけれども、神谷小を訪問したときにそういうことのご指摘はあったけれども、まだ神谷小に確認していないということですか。</p>
富田教育総務課 課長補佐	<p>使えるか使えないかはまだ確認していません。物が教室の後ろにあるというのは、私も見ましたので、それは確認します。</p>
教育長	<p>以上で本日の議事は終了いたしました。続いて、各課からの報告を聞きたいと思います。お願いします。</p>
教育部長	<p>報告なのですが、今度の日曜日に山本幸三地方創生大臣が視察ということで茨城県内を視察することになっています。その一つにシャトーカミヤ、こちらは地方創生加速化交付金で昨年プロジェクションマッピング等を行ったのですが、そういった実績を見たいということで来市するという予定です。本来ですと明日の予定だったのですが、色々と加計学園問題で騒がれているので、予定は日曜日の午後1時50分に変更になって、その時に冒頭教育長からもありましたように、日本遺産認定に向けての取り組みというものを2分程度で説明するということになっています。</p>
杉本次長	<p>来月なのですが、高校生模擬議会が8月18日に開催されます。市内の高校生が参加しますので、よろしければ委員の皆さんも傍聴をお願いします。時間は13時からです。</p>
飯野次長	<p>先週9月補正の要求状況が締め切られました。教育委員会は8課あるのですが、今のところ3課の補正要求ということであります。その中で一番大きいのは、国体推進課の武道館建設に向けて予算不足分の補正要求ということで、多分5000万円を超える要求額になるのかといったところです。</p> <p>そのほか生涯学習課からも奥野生涯学習センターの給湯器あるいは三日月</p>

橋生涯学習センターの県南水道接続の経費等の補正が今のところ400万円を超える可能性があります。あとスポーツ推進課で下根運動公園の賃借料の増額があり、平米単価のアップがやはり400万円ぐらいの補正額であります。今後あわせて財政課の方で副市長・市長との折衝ということで査定を受けることになっていきますけれども、他の課が少ないようでしたら教育委員会が一番大きい補正額となっており、国体推進課の武道館建設が大きいということで、今後9月補正の上程ということになると思います。また、国体推進課の方は今週中にきちんとした数字で要求ということになっていきます。以上です。

- 文化芸術課 福島県白河市からの視察研修について  
昔のうしく写真展について
- 生涯学習課 青少年育成牛久市民会議キャンプについて
- 放課後対策課 増え続ける児童クラブ入級児童への対応に関する考え方の整理について
- 指導課 他県からの学校視察について
- 教育総務課 第一幼稚園位置について  
牛久市通学区審議会スケジュールについて  
教育委員会研修について  
新中学校用地測量について  
牛久南中改修について
- 中央図書館 読書手帳サービスの開始について
- スポーツ推進課 プロ野球イースタンリーグ公式戦の開催について
- 国体推進課 国体啓発グッズについて  
武道場建設状況について

教育長

ただいまの各課の報告について質問等ありましたらお願いします。  
 なお、各課が今年度の計画書をつくりまして、この間、社会教育委員の方々に説明会を行ったんですが、教育委員の皆さんにもぜひ1冊持っていてももらえればと思って各課長にお願いしました。  
 それでは、以上で質疑を終了いたします。

教育長

以上で7月定例会を終了します。次回の定例会は8月21日月曜日、市役所分庁舎第2会議室であります。午後1時半開会となります。よろしくお願ひします。